

【神奈川県が管理する河川について】

- ・神奈川県では、近年の台風などによる大規模な水害における課題や教訓を踏まえ、水害への対策として、「**神奈川県水防災戦略（令和5年3月改定）**」を定め、「水害からの逃げ遅れゼロ」「県民のいのちを守り、財産、生活等への被害を軽減」という目標のもと計画的、重点的に対策を進めています。

神奈川県水防災戦略

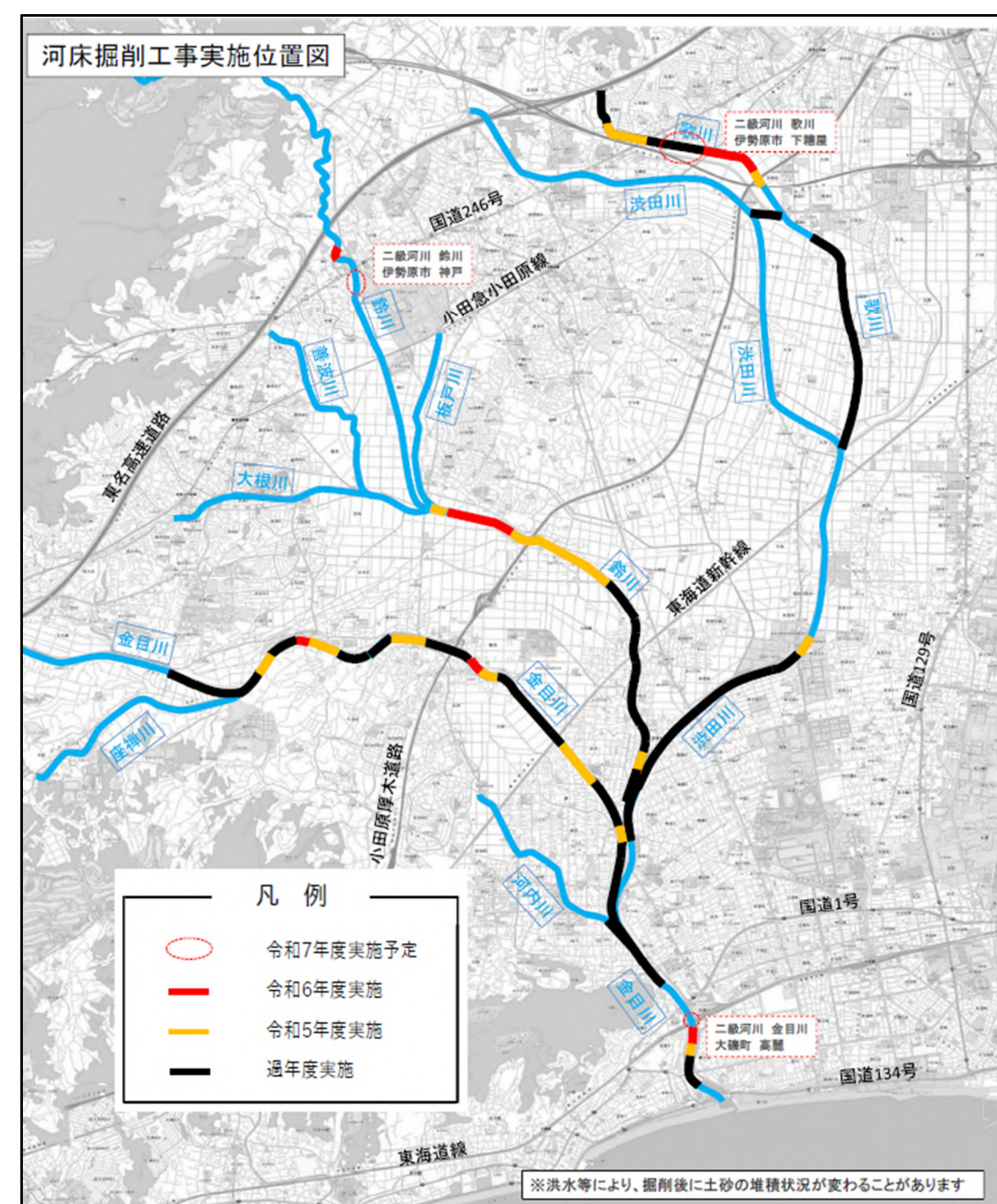
- ・二級河川金目川水系では、河川整備基本方針に沿って、中期的な計画として、概ね20年から30年間で実施する河川整備の目標や具体的な内容を定めた「**金目川水系河川整備計画**」が令和5年3月31日に策定されました。

金目川水系河川整備基本方針

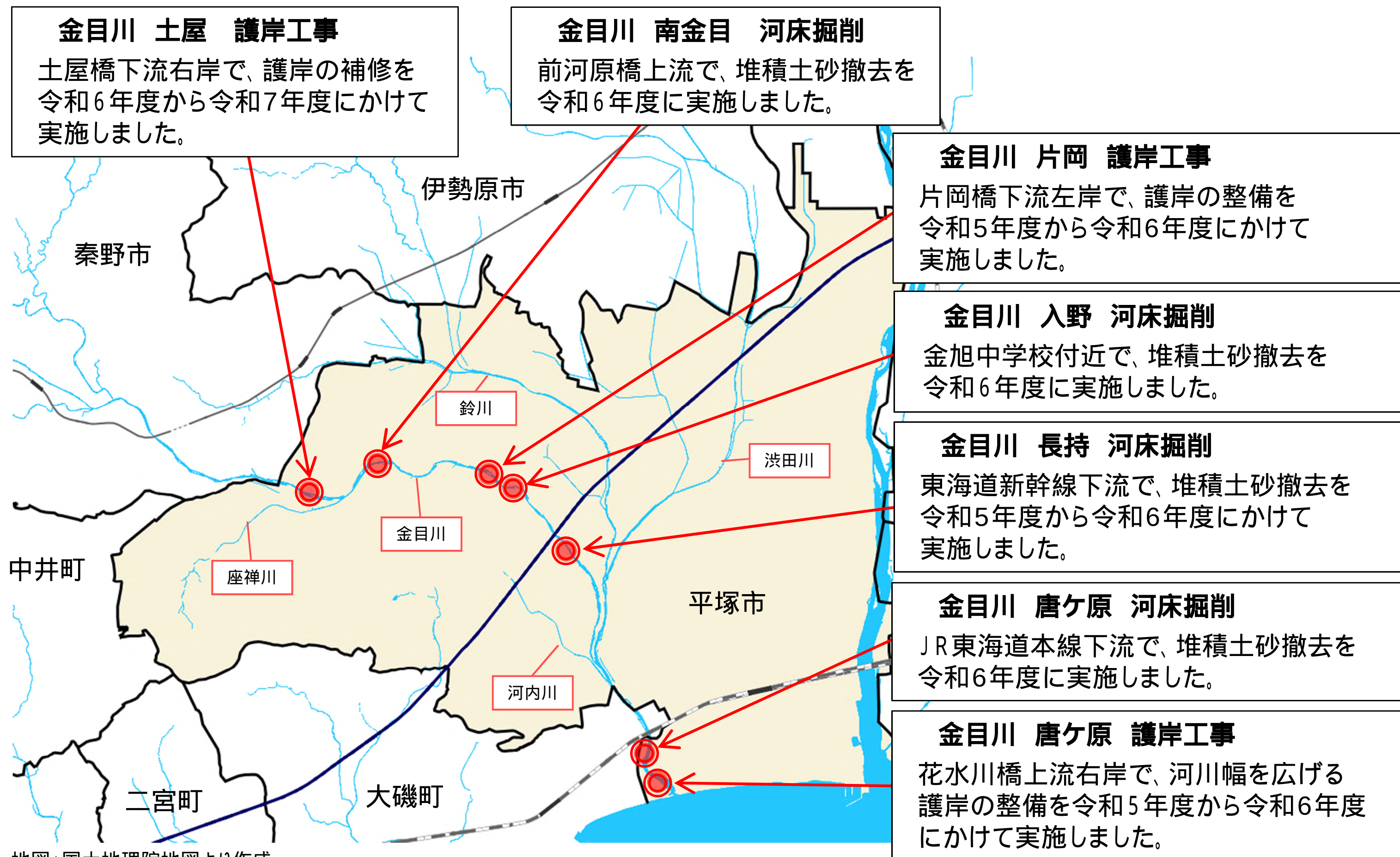
【河川整備の見える化について】

- ・ 氾濫の危険性が特に高い区間等について、堆積土砂の撤去を重点的に実施しており、平塚土木事務所のホームページにて土砂の撤去状況や今後の予定箇所について掲載されています。

詳細は、平塚土木事務所のホームページ
をご覧ください。



【県の河川事業について】 その1 (金目川)



金目川(二級河川) 南金目 河床掘削

【完成後】



【工事前】



金目川(二級河川) 唐ヶ原 河床掘削

【完成後】



【工事前】



写真内の矢印は河川の流下方向を示しています。

【県の河川事業について】その2（座禅川・鈴川・河内川）

座禅川 土屋 護岸工事

座禅川橋下流左岸で、護岸の補修などを令和5年度から令和6年度にかけて実施しました。

鈴川 岡崎 護岸工事・河床掘削

大畑橋付近で、護岸の補修及び堆積土砂撤去を令和5年度から令和7年度にかけて実施しました。

鈴川 岡崎 河床掘削

舟橋付近で、堆積土砂撤去を令和6年度に実施しました。

鈴川 長持 河床掘削

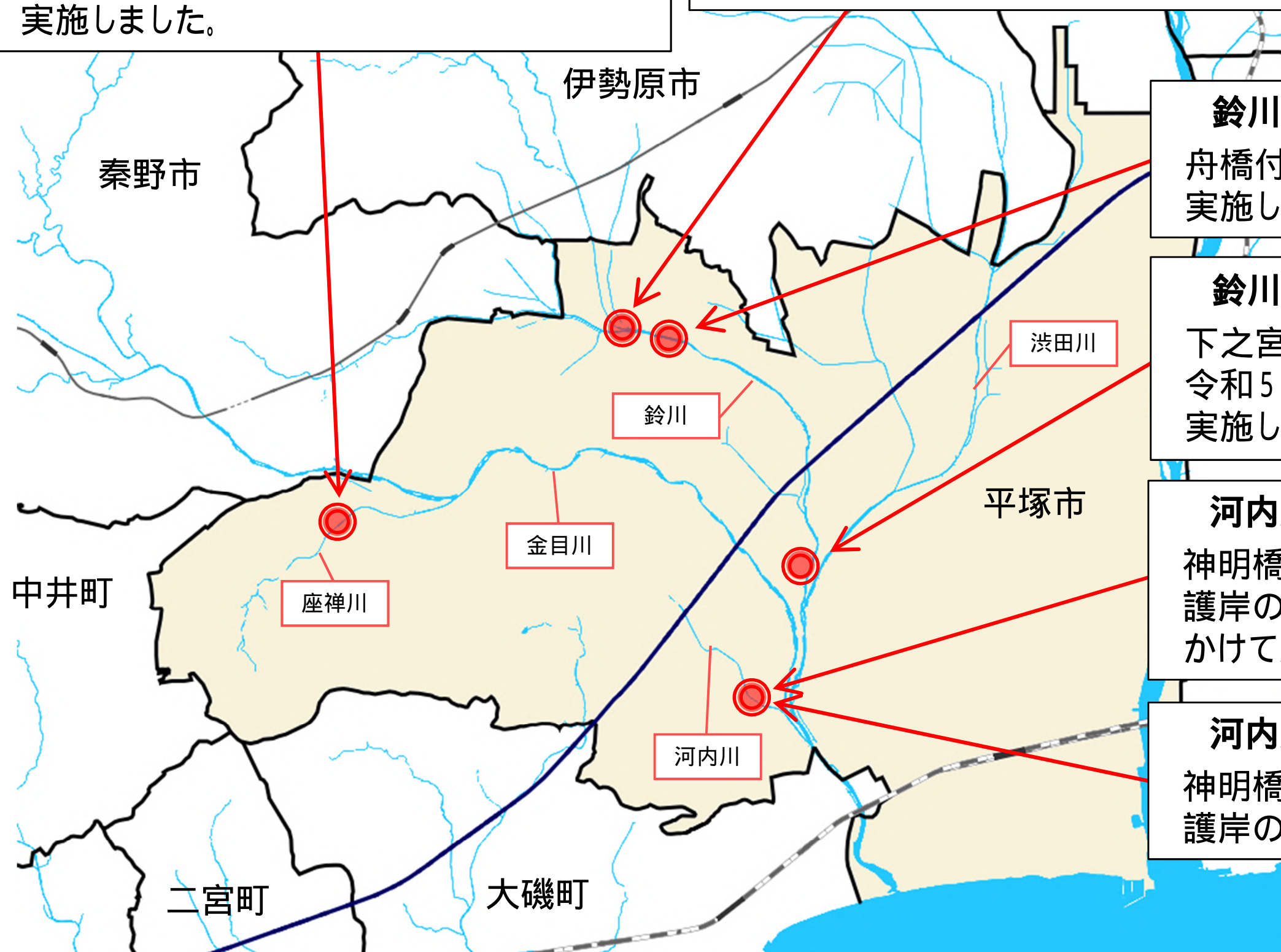
下之宮橋下流で、堆積土砂撤去を令和5年度から令和6年度にかけて実施しました。

河内川 徳延 橋梁架替工事・護岸工事

神明橋の架け替え及び河川断面を拡幅する護岸の整備を令和4年度から令和6年度にかけて実施しました。

河内川 徳延 護岸工事

神明橋下流左岸で、河川断面を拡幅する護岸の整備を令和7年度から実施しています。



座禅川(二級河川) 土屋 護岸工事

【完成後】



【工事前】



河内川(二級河川) 徳延 橋梁架替工事・護岸工事

【完成後】



【工事前】



写真内の矢印は河川の流下方向を示しています。